

レファレンス だより

2009年5月号
No. 78

福岡市総合図書館
図書利用課 相談係
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

■レファレンス受付件数（2009年2月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
167	2,770	725	607	562
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
517	188	545	1,394	7,475

（開館日 23 日 一日平均 325 件）



今月のレファレンス徹底解説！

Q：JIS 規格 Q9001 が 2008 年 12 月頃に改正されたいので確認したい。また、その解説書も参考にしたい。

■当館所蔵の JIS ハンドブックを確認

『JIS ハンドブック JIS 総目録 2008』（日本規格協会／編集 日本規格協会 2008 年）2 階 E5 R509.13/ジ
JIS ハンドブックは、実務家向けに編集した日本工業規格の規格集。JIS 規格を分野別・産業別に編集し、原則年 1 回、90 冊ほど刊行される。ただし、すべての分野が毎年収録されているとは限らないので注意が必要。目録で、規格番号、部門・分野、規格の名称、上位の国際規格などから JIS 規格を検索できる。

『JIS ハンドブック ISO 9000 2008』（日本規格協会／編集 日本規格協会 2008 年）2 階 E5 R509.13/ジ
目録で検索すると、Q9001 の規格名称は「品質マネジメントシステム—要求事項」であり、上記の巻の他、数巻に収録されていることがわかる。ハンドブックに掲載されている規格の日付を確認すると 2006 年 6 月 20 日とあるので、その後の改正状況をインターネットで確認。

■インターネットで改正日を確認

「日本工業標準調査会（JISC）」>「データベース検索」>「JIS 検索」

【<http://www.jisc.go.jp/app/JPS/JPS00020.html>】

日本工業標準調査会は、経済産業省に設置され、工業標準化に関する調査や JIS の制定を行っている審議会である。ホームページから JIS 規格を検索、PDF ファイルで閲覧することができる（ただし印刷は不可）。詳細画面を確認すると、最新改正年月日が 2008 年 12 月 20 日とあるので、利用者の情報と一致する。

「日本規格協会（JSA）」>「総合検索」>「JIS 検索」

【<http://www.webstore.jsa.or.jp/webstore/JIS/Search.jsp?lang=jp>】

日本規格協会は JIS の発行機関。ホームページから JIS、ISO、IEC の検索と詳細情報の確認、規格の購入ができるが、規格そのものの閲覧はできない。詳細情報より、JISQ9001 に対応する国際規格が ISO9001：2008 であることがわかる。

■規格の解説書

『ISO 9001:2008<JIS Q 9001:2008>要求事項の解説』

（品質マネジメントシステム規格国内委員会／監修 飯塚 悦功／著 日本規格協会 2008 年）

2 階 E13 509.66/4

ISO9001：2008 の解説書。2008 年に行われた追補改正の内容や審議の状況、追補改正版の特徴などが説明されている。



その他にもこんな質問がありました

Q：外国人の人名の由来が意味がわかる資料はないか。

■事典

『ヨーロッパ人名語源事典』（梅田修／著 大修館書店 2000年）2階 C11 R288.1/4
ヘブライ語の名前の起源をたどり、それらの名前がギリシャ民族、ラテン民族、ゲルマン民族、ケルト民族、スラブ民族の間をどのように広がっていったかについて記述している。付録“ヨーロッパの人名：男女各100名称”“ヨーロッパ9か国の命名事情こぼれ話”収録。

■人名・姓名

『英米人の姓名 続』（木村正史／著 鷹書房弓プレス 1997年）2階 B13 288.1/キ
英米人の名前の短縮形、米国人の姓に見られる民族姓、ユダヤ系の姓の由来と史的背景、英国の10大都市名と姓との関係、英国におけるニックネーム由来の姓等について論じる。『英米人の姓名』は未所蔵。

『第三世界の姓名』（松本脩作／編 大岩川嫩／編 明石書店 1994年）2階 B13 288.1/タ
アジア・中東・アフリカなどの地域の人名を中心に解説してある。

『人名地名の語源』（山中襄太／著 大修館書店 1976年）閉架書庫 28/ヤ
“職業と人名”にヨーロッパ諸国の姓氏が紹介されている。

『世界の「人名」』（博学こだわり倶楽部／編 河出書房新社 1999年）閉架書庫 B288.1/セ
世界の名前にまつわるエピソード集。

Q：SL人吉号の復活に関する資料を探している。

■新聞記事

西日本新聞記事データベース「パピルス」

熊本版に「レールが結ぶくまもと」第1部として、「初夢トレイン SL肥薩線へ」全7回のシリーズが掲載されている他、関連記事多数。復活の運行開始は2009年4月25日との記載がある。

熊本日々新聞

2008年9月25日（朝刊）にSL人吉復活の記事が掲載されている他、停車駅のリニューアルについてなど関連記事多数。

■雑誌

『鉄道ジャーナル 2008年12月号』（鉄道ジャーナル社）1階雑 84
復活の概略や58654号機（SL人吉号）の歴史などが簡単に紹介されている。

『鉄道ファン 2009年5月号』（交友社）1階雑 84
復活に向けて、修理が終わったSL人吉号の車両が九州各地でお披露目された記事が掲載されている。

■インターネット

JR九州【<http://www.jrkyushu.co.jp/>】>プレス発表資料>2009年1月27日「肥薩線SL運転詳細決定！」
復活後の運行ダイヤの詳細や、車内演出・停車駅・イベント情報などが掲載されている。

Q：昭和33～35年あたりのお阪近辺の路面電車の路線図をみたい。

■鉄道関連

『停車場変遷大事典 国鉄・JR編2』（JTB 1998年）2階 D7 R686.53/テ
巻末に都道府県ごとの全国廃線鉄道地図が収録されており、その中に大阪市交通局の昭和32年の路線図がある。

『なにわの市電』（小林庄三／著 トンボ出版 1995年）閉架書庫 686.9/コ

『日本の路面電車 3』（原口隆行／著 JTB 2000年）閉架書庫 686.9/ハ

大阪市交通局の開業から廃止までの歴史が写真入りで紹介されており、昭和32年の路線図もある。

■紀行・案内記関連

『地図で歩く路面電車の街』（今尾恵介／著 けやき出版 1998年）閉架書庫 291.09/イ
1936～55年までの、手書きの路線図が収録されている。

Q：アメリカの日系企業における雇用問題の過去の事例が書かれている資料はないか。

■人事管理・雇用関連

『アメリカ日系企業と雇用平等』（花見 忠／編 日本労働研究機構 1995年）閉架書庫 336.4/7
アメリカの日系企業について法理論と実態・対応の両面から雇用慣行、雇用差別などについて調査している。具体的なトラブル事例あり。日米合同調査報告。

『海外日系企業の雇用管理と現地労働問題』（日本労働研究機構 2002年）2階D13 336.4/カ
アメリカの雇用労働法制や雇用管理の事例が掲載されている。

■雑誌

『ジュリスト 1996年9月15日号』（有斐閣） 2階D4

米国三菱自動車製造事件を契機にした在外日本企業とセクシュアル・ハラスメント問題、在米日経企業におけるセクハラ対策についての記述あり。

Q：グリーンニューディールについて書かれている資料はないか。

■雑誌

『世界 2009年1月号』（岩波書店） 1階雑78

特集：グリーンニューディール オバマの目指す環境エネルギー革命
オバマ政権におけるグリーンニューディールについて。

『経済界 2009年2月24日号』（経済界） 1階雑82

特集：オバマ特需を掘め！！

グリーンニューディールの主な内容や注目される企業を紹介。

『週刊東洋経済 2009年3月21日号』（東洋経済新報社） 1階雑82

特集：新エネルギーバブル

再生可能エネルギーや米カリフォルニア州のレポートなど。

『エコノミスト 2009年3月1日増刊号』（毎日新聞社） 1階雑82

特集：投資の達人 来るぞ！エコバブル！ニューディールに乗れ！

主要国のグリーンニューディール政策のほか、注目の分野について。

■インターネット

環境省>トピックス>「緑と経済の社会の変革」について【<http://www.env.go.jp/guide/info/gnd/>】
日本版グリーンニューディール

Q：炭鉱跡地の公害について知りたい。

■鉱害

『住民と自治体に役立つ石炭鉱害一問一答』（入江喜代治／著 自治体研究社 1995）2階E15 567.9/4

石炭鉱害の調査・研究・経験・運動などの成果を一問一答形式でまとめたもの。

■土壌汚染

『日本土壌の有害金属汚染』（浅見輝男／著 アグネ技術センター 2001）2階E13 519.5/7

カドミウム、銅、ヒ素による土壌汚染の法令や国の調査の紹介。土壌汚染も各地の詳細なデータや図表を収録し、環境保全を考える上で役立つ本。

■福岡県（郷土資料は禁帯出）

『三池炭鉱の発展・支配と鉱害』（武松輝男／編著 古雅書店 1979）2階K9 K567.3/371/ミ

『石炭と鉱害』（福岡県鉱害対策連絡協議会 1959）2階K9 K567//ㄷ

刊行当時の鉱害の状況報告。鉱害の大別あり。

『福岡県の鉱害とその対策』（福岡県 1960）2階K9 K567/000/7

『炭坑における地圧問題』（福田政記／著 筑豊石炭鉱業会 1937）2階K9 K567//ㄱ

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



今月の一冊！

『**姓氏家系大辞典**』 全3巻
 (太田亮／編 角川書店 1976年) 2階C11 R288.1/才

外国人の人名の由来についての質問を紹介しましたが、日本人の名字や家系のルーツを調べたいときに頼りになるのがこの事典です。

明治以前の日本の姓氏の起源・分布・本支の関係など詳細に解説しています。同姓でも支流・別流の多い姓は、総説の後にそれぞれ小見出しがつけてあり、根拠となる系図や古文書も明示されているので、原史料にさかのぼることもできます。

ただし、初版が昭和9年なので、旧仮名づかいで記述されており、例えば「河野」は「カウノ」の項目で引くことになるので注意が必要です。

使ってみました！⇒ “黒田（くろだ）” 姓を調べる！

第2巻「黒田 クロタ クルタ」の項目があります。「和名抄」を出典とした地名の紹介の後、27項目の「黒田」姓の流れが紹介されています。



図書館活用術 ～分類番号について～

前回の77号では本の背のラベルについている請求記号が「分類番号」＋「図書記号」の組み合わせであることをお話ししました。今号では、「分類番号」についてご説明します。

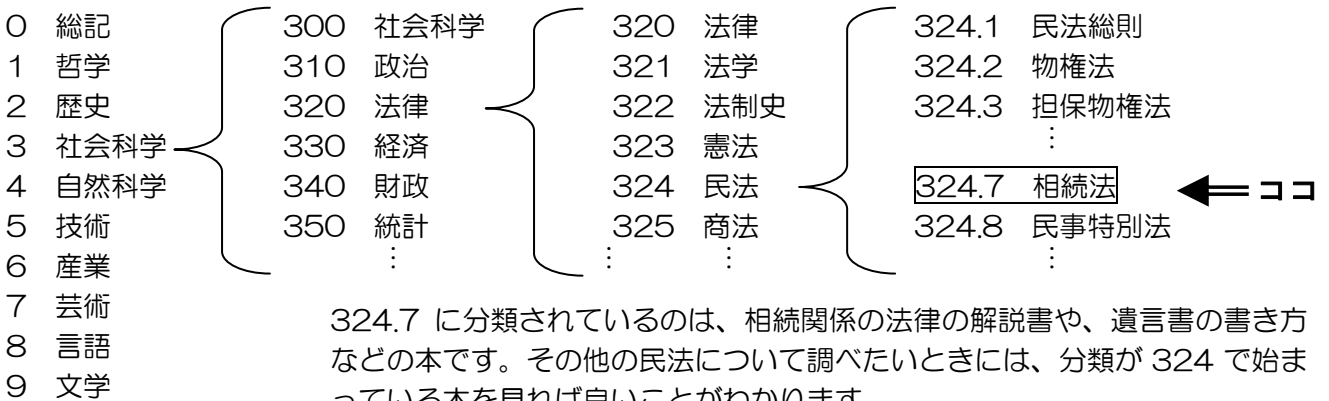


(ラベル)

← 分類番号

図書館で所蔵している本は、“日本十進分類法（NDC）”という分類法によって分類されています（図書館独自の分類を使用している場合もあります）。NDCでは、すべての知識を0から9まで10の区分に分け、さらにその中を10に分け…というふうに展開していきます。

例えば右のラベルの分類番号は下のような意味を持っています。



324.7 に分類されているのは、相続関係の法律の解説書や、遺言書の書き方などの本です。その他の民法について調べたいときには、分類が324で始まっている本を見れば良いことがわかります。

このように、図書館の分類のあらましを知っていると、目的の本がぐっと探しやすくなります！ NDCの一覧表は、図書館内にある検索機の近くに掲示されていますので、探してみてください。



新メンバーで頑張ります！

春は出会いと別れの季節ですね。相談係でも大きな異動がありました。新しいメンバーで、今後も皆さまのお役に立つ図書館を目指し、努力してまいります。お探しの本やお調べ物がありましたら、ぜひ2階の相談カウンターまでお越しください。